

有田市コミュニティ・スクールだより



R7.2.1
有田市教育委員会



地域を学ぶ・地域の人から学ぶ



地域と連携・協働した
授業からご紹介します

地域を回ってポイントラリー (12月:港小学校全学年)

活動のリーダーである6年生が考えた名前は「港町ひみつ探検 2024 スマイルポイントラリー♥」。

異学年でグループを構成。回る場所も各ポイントに貼る問題も6年生が考えました。

ふるさと愛を育む活動です。



協力して問題を
解きます



見守りの保護者や地
域住民による声かけ



下級生を気づ
かう6年生

地域の人にインタビュー (6月:箕島小学校6年生)

国語の学習で老人クラブの方々にインタビューをしました。テーマは「毎月全校児童と一緒に
に行っている舎外清掃について」「箕島小学校について」です。さまざまな思いを聞き取り、一緒に活動することのよさや自分の学校のよさを再発見し、自らの考えを深めたようです。



地域ふれあいサロンを訪問 (田鶴小学校2・5・6年生)

宮崎地区では「はまカフェ」といいます。高齢者の居場所づくりの一環で月に1回開かれています。各学年がそれぞれ会場に訪問し、計画した遊びなどをして楽しく交流しました。高齢者理解につながる学習です。



7月:5年生



9月:6年生



11月:2年生

地域の防災・避難を考えて (保田小学校6年生)

地域の方や市防災安全課の協力も得て13時間の計画で学習しました。その集大成としておこなった「BOSAIプロジェクト発表会」は、保護者や地域住民にとっても防災や避難について考えるよい機会となりました。



6月:フィールドワーク



8月:発電機の起動



11月:発表会